

「地方創生☆政策アイデアコンテスト 2024」募集要項

2024年6月11日

内閣府 地方創生推進室

1. 募集期間

2024年6月11日（火）～9月19日（木）17:00まで

2. 募集内容

地域^{※1}の現状・課題について、地域経済分析システム（RESAS）、デジタル田園都市国家構想データ分析評価プラットフォーム（RAIDA）等を使って分析し、解決策となるような政策アイデアをご提案ください。地域の未来をよりよく変えていく、創意あふれるご提案をお待ちしています。

※1 「地域」とは、市区町村または都道府県、もしくは、複数の市区町村または複数の都道府県（必ずしも地理的に隣接している必要はありません）をいいます。

【政策アイデアの例】

- ・地域経済を〇〇で元気にする
- ・地域の問題を〇〇で解決する
- ・地域の主力産業を〇〇で活性化する
- ・地域の人口減少・少子高齢化を〇〇で解決する 等

3. 募集対象

地方創生やデータ利活用に関心を持つ地方公共団体、民間企業等の社会人や学生など、どなたでも応募が可能です。

※ 個人、部・課単位、その他グループ（学校やクラス等）で、応募が可能です。

4. 審査プロセス

- 第一次審査：募集対象地域の都道府県ごとに書類審査を行い、第二次審査への進出者を決定します。
- 第二次審査：第一次審査を通過後、募集対象地域を全国9ブロックに区分して書類審査を行い、最終審査会への進出者を決定します。
- 最終審査会：最終審査会進出者にプレゼンテーションを行っていただき（7分程度）、審査を行います。

- ※ 審査委員は、自らと利害関係にある企業や団体、個人からの応募作品の審査は行わないものとします。また、審査期間中に、応募者が審査員や事務局に対して応募作品に関する働き掛けを行うことは禁止し、該当する行為が認められた場合は審査の対象外とします。
- ※ 応募時は PowerPoint 等により作成頂いた後、PDF (A4 サイズ、PowerPoint スライドサイズ相当) に変換して提出をお願いします。
- ※ 最終審査会は PDF または PowerPoint スライド (アニメーション等も含む) でのプレゼンテーションになります。その際、スライドのサイズは、16 : 9 としてください。

【応募対象地域の区分】

応募対象地域の区分は次のとおりです。第一次審査では都道府県ごと、第二次審査では全国を9ブロックに分割して審査を行います。応募の際は、分析の対象とした都道府県を選択し、応募してください。

- ① 北海道
- ② 東北（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県）
- ③ 関東（茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県）
- ④ 中部（富山県、石川県、岐阜県、愛知県、三重県）
- ⑤ 近畿（福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県）
- ⑥ 中国（鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県）
- ⑦ 四国（徳島県、香川県、愛媛県、高知県）
- ⑧ 九州（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県）
- ⑨ 沖縄

- ※ 分析の対象とした地方公共団体が属する都道府県およびブロックに応募していただくこととなります。

(例) 茨城県在住で鳥取県の地方公共団体を対象とした場合→鳥取県（中国ブロック）への応募

※ 2つ以上の地方公共団体を対象とした場合、どの都道府県を代表地域として応募するかは、応募者で選択することができます。

(例) 石川県（中部ブロック）と福井県（近畿ブロック）を対象とした場合：

→石川県（中部ブロック）の応募とするか、福井県（近畿ブロック）の応募とするか、応募者が選択することができます。

【審査のポイント】

○審査に際しては、主に以下のような点について評価します。

- ・地方創生に資する政策アイデアであること
- ・RESAS 等を活用したデータ分析を行っていること

より詳細な評価のポイントについては、末尾の別表をご参照ください。

【開催スケジュール】（予定）

第一次審査期間：2024年10月上旬～10月中旬

第二次審査期間：2024年10月中旬～10月下旬

※ 第二次審査通過者は、地方創生☆アイデアコンテストウェブサイトにて公表いたします。

【最終審査会の日時と会場】

日時：2024年12月7日（土）

開催方法：内閣府講堂 および オンラインによるハイブリッド開催

（会場：東京都千代田区永田町1丁目6-1 中央合同庁舎第8号館講堂）

5. 表彰

○高校生・中学生以下の部、大学生以上一般の部、官民連携の部、の区分に基づき、それぞれ地方創生担当大臣賞（副賞あり）、優秀賞（副賞あり）を授与します。

・高校生・中学生以下の部

高等学校、高等専門学校（1年生から3年生）、専修学校高等課程、特別支援学校高等部・中学部、中学校、中等教育学校、小学校など、中等教育課程・初等教育課程に在籍されている方を対象に表彰します。

・大学生以上一般の部

地方公共団体、民間企業等の社会人の方、および、大学、大学院、短期大学、専修学校専門課程（専門学校）、高等専門学校（4・5年生及び専攻科）など高等教育課程に在籍されている方を対象に表彰します。

・官民連携の部

年齢区分によらず、最終審査会選出作品のなかから地方公共団体や民間事業主体等の地域全体を巻き込んだ調査、分析および政策提案が含まれている作品を対象に表彰します。

○協賛企業からも協賛企業賞が贈られます。

○上記に加え、ブロックごとに特に優秀な政策アイデアに対して、経済産業局長賞・沖縄総合事務局長賞を授与します。

※ 第二次審査を通過した応募作品については、ホームページにて掲載予定です。

※ 応募者に大学生以上の方が含まれる場合は、高校生・中学生以下の部の表彰対象ではなく、大学生以上一般の部の表彰対象とします。

6. 応募方法

(1) 内容

応募資料には、以下の内容を必ずご記載ください。

- ① RESASもしくはRAIDAによる分析（分析テーマや対象地域の概要、課題説明、効果検証）
- ② 分析テーマに基づいた政策アイデア（解決策の提示）
- ③ データや引用文献の出所・出典

※ 分析に際しては、RESAS、RAIDA以外のデータも組み合わせてご活用ください。

※ RESAS、RAIDAのデータを加工してグラフ等を作成する場合は、出所・出典としてRESAS、RAIDAを必ず記載してください。（引用元の記載がない場合、RESAS、RAIDAによる分析がない、と判断される可能性がありますので、ご注意ください。）

(2) 応募資料の形式

応募資料は、以下の要領で作成してください。

- PDF（拡張子 .pdf）で作成してください。
- ページ数は、10 頁以上、20 頁以内（表紙を含む）としてください。
- ファイルの容量は、9MB 以下としてください。
- 資料 1 枚目（表紙）に、作品名、チーム名、所属、応募者氏名を必ずご記載ください。
- ファイル名と作品名は、同一にしてください。

※ 応募資料構成

≪表紙/1 頁≫ ・ 作品名 ・ チーム名 ・ 所属（正式名称） ・ 応募者全員の氏名 （フルネーム）	≪ 2 頁～20 頁≫ ・ 応募資料
--	-----------------------

※ ホームページ等において、作品名、チーム名、所属、応募者氏名を公表させていただくことがありますので、予めご了承ください。

(3) 応募手続き

ホームページの「応募方法」ページにあります「応募フォームはこちら」のボタンより応募フォームをご記入ください。必要事項、応募作品のファイルをアップロードしていただき、送信を行うと応募が完了します。

※ 応募された情報は、審査・広報等のため、地方公共団体及び各地方支分部局へ提供する場合があります。

(4) その他留意点

○応募作品の著作権について

- ・ 応募作品に係る一切の権利は、応募者に帰属します。ただし、内閣府およびその委託事業者が、本コンテストの開催目的達成のために応募作品を本コンテストウェブサイト等で公表することに同意いただきます。
- ・ 応募作品に使用されるイラスト、写真、音楽、映像等については、著作権者の許諾を得た上で応募しているとみなします。第三者からの権利侵害、損害賠償等の主張がなされたとしても、応募者が自らの責任で対処することとし、内閣府およびその委託事業者は一切の責任を負いません。

○特許権などの知的所有権について

- ・ 応募作品の知的所有権については、応募者に帰属します。ただし、特許・実用新案・企業秘密やノウハウ等の情報の法的保護については、応募者の責任において対策を講じた上で、一般に公表しても差し支えない範囲で作品提出をお願いします。

○次の事項に該当する、又はその恐れがある応募作品は失格とさせていただきます場合がございます。

- ①法令等に違反するもの
- ②公序良俗に反するもの
- ③公共の福祉に反するもの
- ④企業名や特定の商品などの広告宣伝を目的とするもの
- ⑤政治活動又は宗教活動に関するもの
- ⑥個人、企業、団体等の中傷したりプライバシーを侵害したりするもの
- ⑦不適切な内容・表現又は不快感を与える内容・表現が含まれているもの
- ⑧その他本コンテストの趣旨から、内閣府が不相当と認めるもの

7. 実施主体

主催：内閣府地方創生推進室

共催：経済産業省

8. お問い合わせ先

地方創生☆政策アイデアコンテスト 2024 事務局

受託事業者：東武トップツアーズ株式会社

電話番号：050-9000-5887（直通）9:30～17:30（土日祝を除く）

問合せフォーム：

<https://085e930f.form.kintoneapp.com/public/24758b80b5248dc1315d8250cb2b1fd451ac8413515e693b0249868d732f2d47>

<参考>

◆RESAS Portal について

地域経済に関するデータの利活用を支援するためのポータルサイトです。地域のデータを活用した政策立案事例を検索できるデータベースのほか、地域課題別のデータ分析の視点や分析手法を紹介する地域課題分析ナビゲーション、RESAS・RAIDA等のEBPMツールの使い方紹介等のコンテンツを掲載しています。

【RESAS Portal サイト】 <https://resas-portal.go.jp/>

◆RESAS について

地域経済分析システム（RESAS：リーサス）は、地域経済の構造データ（産業の強み、人の流れ、人口動態など）を地図やグラフでわかりやすく見える化したビッグデータを掲載するどなたでも利用できるウェブサイトです。地域のデータ分析の「入り口」として、初心者でも簡単に使えるシステムを実現し、地方公共団体職員や、地域の地方創生の担い手の方々によって、効果的な施策の立案や経営判断などに広く利用されています。

【RESAS サイト】 <https://resas.go.jp/>

◆RAIDA について

デジタル田園都市国家構想データ分析評価プラットフォーム（RAIDA：レイダ）は、データにより地域課題を捉え、分析・考察することをサポートし、施策目標の達成を後押しするプラットフォームです。「感染症回復：旅行」のテーマにおいて、新型コロナウイルス感染症流行後の経済回復状況を理解し、観光需要を刺激する施策効果の検証のため、各都道府県の旅行・観光の消費実態を把握することができます。そのほか「物価高騰・円安」、「デジタル実装」のテーマを提供しています。

【RAIDA サイト】 <https://raida.go.jp/>

以上

地方創生 ☆ 政策アイデアコンテスト2024 評価項目

	大項目	評価ポイント
1	地方創生に向けた問題意識に基づき、RESAS等のデータを十分に活用して地域の現状分析を行い、本質的な課題を特定できているか	<ul style="list-style-type: none">地方創生に向けた日頃の問題意識が説明されているか。RESAS等のデータに基づき、地域の現状を適切に、独自性を持って解釈し、分析できているか。分析に基づき、地域の本質的な課題や地域独自の特徴を特定できているか。
2	地域の課題や特徴を踏まえ、地方創生に向けた独創的かつ定量的な説得力のあるアイデアになっているか	<ul style="list-style-type: none">データの分析を踏まえ、導き出されたアイデアであるか。地域特性を踏まえ、独創性のあるアイデアとなっているか。アイデアについて、対象を明確化したうえで、地域経済に与える効果を定量的に分析し、費用・便益の観点からの妥当性の説得力のある説明がされているか。先行する類似アイデアのサーベイが図られているか
3	地域の関係者を巻き込みながら、地域の稼ぐ力・魅力を高めることができるアイデアであるか	<ul style="list-style-type: none">分析対象地域及びその他の地域の個人・団体を巻き込んだ、地域の稼ぐ力・魅力を高めるアイデアとなっているか。アイデアの立案の際に 自分事として行動を起こそうとしているか。